



『第14回 西濃地域河川クリーン作戦』が実施されました！ (一社)岐阜県西濃建設業協会

大垣市今福町地先

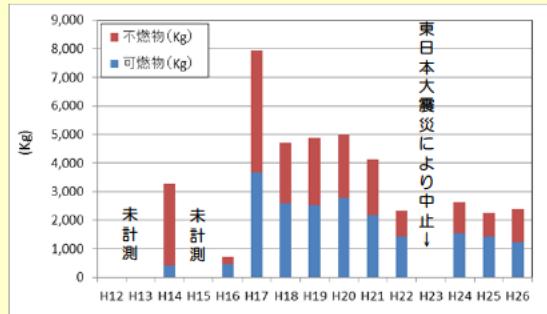
- （一社）岐阜県西濃建設業協会は4月5日（土）、自然環境の保全とボランティア意識の高揚を図るため、西濃地域一帯の二市六町（大垣市・海津市・安八町・輪之内町・垂井町・養老町・神戸町・関ケ原町）の河川敷の清掃活動を行いました。清掃活動は、毎年この時期に行っており、14回目となった今回は、同協会会員企業の社員が主体となり協力業者の従業員、市職員をはじめ地域住民・一般企業従業員の参加も含め総勢約1200名が参加。参加者は、ビニール製のごみ袋と火ばさみを手に、各班毎にそれぞれ約1.0キロ区間の川沿いを巡回。美しい風景を取り戻そうと、約2時間にわたり、空き缶やペットボトルほか、電気ストーブなども収集。ごみは昨年とほぼ同量の軽トラック約30台分にもなりました。



ゴミの投棄状況



ゴミの回収状況



ゴミの回収量の経年変化



TSUCHIYA (株)
櫛田 正樹 氏

- 当社は、岐建（株）さんと一緒に揖斐川右岸堤防の樽見鉄道付近（大垣市津村地先）から名神高速道路付近（大垣市今福地先）までの区間を担当させていただきました。年々ゴミの量は減ってきているものの、特に道路に面した堤防法面には、車から投げ捨てられたと思われる、空き缶、弁当のゴミ、雑誌等が多くありました。家電製品も不法投棄されており、ゴミを拾う度に心が痛み、残念でなりませんでした。

後世に綺麗な川を残すため、ゴミのポイ捨て等が無くなることを節に願っています。